

題材名「笑顔で想像する平和 命どう宝 ゆいまーるの心を

- 59 回生沖縄修学旅行紀行 - 」

イノー体験グループの発表

目標

- ・沖縄修学旅行で学んだ「命どう宝 ゆいまーるの心」を他学年に伝える。
- ・共に協力し合い、自分たちも見ている人たちもやさしく包みこまれるような発表をめざす。

コンピュータを活用する利点

これまでに、技術の授業を中心として、コンピュータの利点、操作などを学んできている。今回の発表では、単なる文章を読むなどの聴覚に訴えるだけでなく、沖縄での実際の様子を写真で見せることによって、観客の視覚にも訴え、より興味深く、理解しやすい内容になると思われる。

授業の流れ

修学旅行で学んだことをまとめる
特に「イノー体験」をしたときに、
心に残ったことや、報告したいことをまとめる。

グループ内で役割分担
紙面発表の掲示物を作る生徒
原稿作りの生徒
写真選定の生徒
パワーポイントを使用してファイルを作成する生徒などに分かれる。
(以下、ファイル作りにかかわった生徒の動き)

ファイルに採用する写真選び
原稿作成
パワーポイントの枠作り

写真の順序を決めて取り込み、原稿と合わせて作成

実際に原稿を読み、場面に合わせて画像を変える練習
(後日学年の各グループからの発表を行う)

ICT 活用場面

沖縄の海の写真や生徒たちが活動している様子などをパワーポイントを使って作成した。始めに「統一感のあるもの」「誰が見てもわかるように」という指示を出し、生徒のセンスにまかせた。以下の写真は、パワーポイントに採用した写真の一部である。



成果と課題

本グループは、沖縄修学旅行で体験別活動の際、「イノー体験」を選択した生徒の集団である。沖縄の海に関して様々なことを学んだ。生徒の住んでいる芦屋市では、沖縄のような海の色を見ることもないので、画像が出ることによって他学年の生徒にも実感として感じられたと思われる。また、来年度の沖縄修学旅行にむけての事前学習にもなった。パワーポイントを使っての発表ファイルの作成は、簡単な操作でいろいろな動きや模様を作ることができ、ゲーム感覚で取り組めるため、生徒は楽しく作成することができた。発表の際も、説明文の原稿と合わせて、画面を出していたが、いきいきと出来ていたように思う。

この発表は写真だけであったが、さらによりよいものにするには、ビデオカメラで撮影した映像を取り入れると、動きが入ってよいのではないかと思う。

ICT 活用環境等

使用周辺機器	ノートパソコン1台
使用ソフト名	Power Point
使用教室	普通教室